

写真で振り返る 所沢市のあゆみ 2010～現在

この10年は社会変化のスピードが増し、さらに生活が便利になる一方で、東日本大震災のような大きな災害が起き、人々はこれまでの社会や生活を振り返る時代となりました。

そのような中、市では自治の基本理念や基本原則を明らかにし、市民等や市の役割と市政運営の基本的な事項を定めた「自治基本条例」を制定したり、「こどもと福祉の未来館」を建設したりと、住民自治と地域福祉をより推進する取り組みを展開しています。

2010（平成22年）

○市制施行60周年を記念して、イメージマスコット「トコロん」が誕生

2011（平成23年）

- 11地区に「まちづくりセンター」を設置
- 「所沢市自治基本条例」を制定
- 「所沢市市民活動支援センター」を設置
- 航空発祥100周年記念式典開催

2012（平成24年）

○日米合同委員会にて東西連絡道路用地の返還合意

2013（平成25年）

- 西武線と東急東横線・横浜高速みなどみらい線相互直通運転開始
- 埼玉西部消防組合が発足

2014（平成26年）

- 「まちごとエコタウン所沢構想」策定
- メガソーラー所沢で発電開始
- 「所沢市地域がつながる元気な自治会等応援条例」を制定

2015（平成27年）

- 「所沢市市民参加を進めるための条例」を制定
- 防音校舎の除湿工事の計画的な実施に関する住民投票実施

2016（平成28年）

○「COOL JAPAN FOREST構想」策定、推進協定締結

2017（平成29年）

- こどもと福祉の未来館 オープン
- フロートソーラー所沢で発電開始
- 埼玉県・所沢市が東京2020大会でのイタリア共和国のホストタウンに登録される
- ところざわサクラタウン工事着手

2018（平成30年）

- 株式会社ところざわ未来電力設立、10月より電力供給開始
- スロバキア共和国ブラチスラバ市と環境分野における国際都市間協力を開始
- イタリアオリンピック委員会と東京2020オリンピック競技大会事前キャンプ実施について、正式契約を締結

2019（平成31年／令和元年）

○日本経済新聞社実施「SDGs（持続可能な開発目標）先進度調査」環境部門全国1位

2020（令和2年）

- 市制施行70周年を迎える
- 基地を東西に横断する東西連絡道路供用開始
- 所沢市民文化センター ミューズがリニューアルオープン
- 所沢駅の発車メロディが「となりのトトロ」楽曲に（予定）
- 所沢駅東口に市制施行70周年を記念して「となりのトトロ」モニュメントを設置（予定）

こどもと福祉の未来館がオープン

「思いやりの心で支え合う幸せに暮らせるまち」を目指し、地域福祉の中心的な役割を担う拠点施設として誕生しました。館内には「地域福祉センター」、「こども支援センター」、「所沢市社会福祉協議会」があります。3者が連携・協力しながら地域福祉の推進を図っています。



▲ こどもと福祉の未来館開館 2017（平成29）年1月



▶ 未来館2階こども支援センターの様子

全国市区サステナブル度

・SDGs 先進度調査

所沢市が環境部門で

全国第1位に



「全国市区サステナブル度・SDGs先進度調査」（日経グローバル誌／2019（平成31）年1月7日発行）で、環境部門全国第1位に輝きました。

※SDGsとは、2015年に国連サミットで採択された、「Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標」のこと。2030年までに達成を目指す世界共通の目標。

東西連絡道路が開通

米軍所沢通信基地を横断する全長580mに及ぶ市民待望の道路が、2020（令和2）年3月28日に開通しました。開通により、救急車の搬送時間が最大で約3分間短縮されるなど、迂回せずに行き来できることで利便性が向上しました。

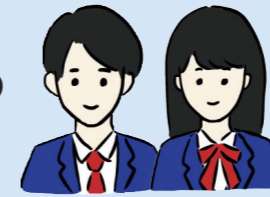


▲ 東西連絡道路



▲ 開通の様子

わたしたちの アルバム



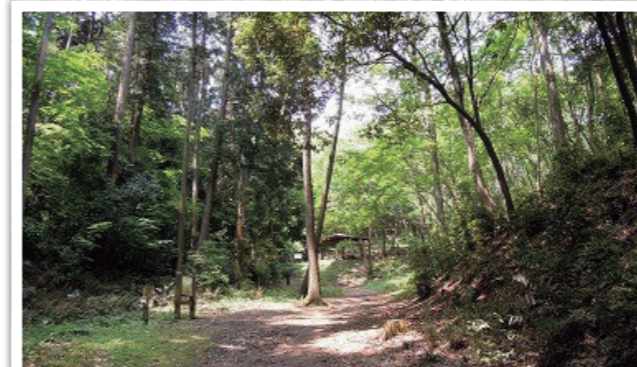
わたしたちの時代は、地震や洪水などの自然災害が多い印象があるな。中でも、2011（平成23）年3月11日に起こった東日本大震災はわたしたちの生活に大きな影響を与えたね。

停電や断水などが長時間続いて、エネルギー・資源に過度に依存してきたわたしたちの生活を見つめ直すきっかけになったよね。

こうした時代の中で、所沢市では未来に豊かな自然を残し、持続可能なまちにするための道しるべとして、「まちごとエコタウン所沢構想」を2014（平成26）年につくったんだ。「人と人」、「人と自然」との絆で、未来と子どもを育む「所沢」を基本理念として、「エネルギー」、「みどり」、「資源循環」の3つが柱になっているんだって。

そして、今年は市ができてから70周年を迎えることを記念して、あの「となりのトトロ」のモニュメントが所沢駅の近くにできるそうだよ。とっても楽しみだね！

2 みどりに関わる取り組み



里山保全地域等指定整備事業

ふるさと所沢のみどりを継承するため、里山保全地域やまちなかみどり保全地区などの指定、消失の恐れのある緑地の取得などにより、みどりの保全を進めています。



◀みどりの保全活動（落葉清掃の様子）みどりのパートナー活動推進事業として、みどりの保全や創出活動を行う個人や団体を支援しています。



▲ 保育士が作成した紙芝居の読み聞かせや、イベントなどでプラスチックごみ削減に関する啓発を実施。

地域に残された資源を有効活用することで、次の世代により良いふるさとを残していこうと取り組んでいるんだ。

所沢市は「まちごとプラスチックごみ削減」に取り組むことを宣言しているよ！所沢でも、プラごみ削減のためにできることはたくさんあるよ。



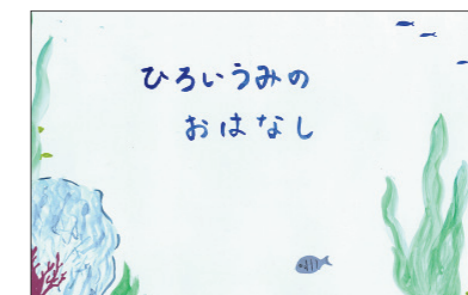
3 資源循環に関わる取り組み

食品ロスゼロのまち促進事業

「食品ロスゼロのまち協力店」の登録、「食べきりタイム」の導入など、「食のもったいない」をなくす取り組みを2014（平成26）年度にスタート。



●食べきりサイズでの提供 ●食べ残しを減らすための案内
●持ち帰り希望への対応 ●食べ残しを減らすための工夫



▲『ひろいうみのおはなし』プラスチックごみによる海洋環境汚染問題を学べる紙芝居を作成。

